

コンクリート防護と弁渠との必要間隔について

株式会社クボタ

コンクリート防護と弁渠との必要間隔をお知らせします。
コンクリート防護背面の受動土圧の影響範囲に、弁渠が設置されないようにする必要があり、その必要間隔は土圧の崩壊線により図-1 の様に求められます。
土圧の崩壊線が地表面と接するポイントまで平面的な間隔をとって頂くようお願い致します。

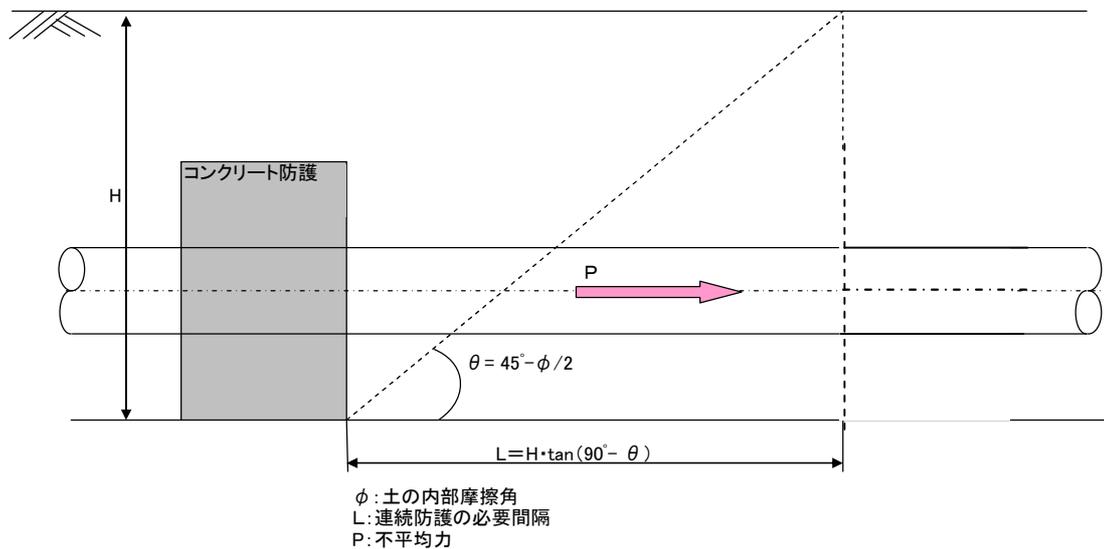


図-1 土圧の崩壊線

以上